

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.1 事業者である長崎県と佐世保市の説明は十分だと思いますか？

【回答】 説明は十分 説明は不十分 よく分からない

1区	西岡秀子 (国民)	無回答	2区	山田勝彦 (立憲)	説明は不十分
1区	下条博文 (自民)	無回答	2区	横田朋大 (維新)	無回答
1区	山田博司 (維新)	無回答	2区	高木聡子 (参政)	説明は不十分
1区	内田隆英 (共産)	説明は不十分	3区	金子容三 (自民)	説明は十分
1区	黒石隆太 (参政)	説明は不十分	3区	末次精一 (立憲)	説明は不十分
2区	加藤竜祥 (自民)	説明は不十分	3区	井上翔一郎 (維新)	無回答

* 無回答 = 期日までに回答自体がなかった

石木ダムアンケート実行委員会

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.2 県公共事業評価監視委員会が9月、総事業費を1.5倍の420億円に増額、工期も10度目となる延長でさらに7年繰り下げ、2032年度末までとする県の事業継続案を承認する意見書を出しました。事業継続案の内容を知っていますか？

【回答】 内容を知っている 内容をよく知らなかった

1区	西岡秀子（国民）	無回答	2区	山田勝彦（立憲）	知っている
1区	下条博文（自民）	無回答	2区	横田朋大（維新）	無回答
1区	山田博司（維新）	無回答	2区	高木聡子（参政）	よく知らなかった
1区	内田隆英（共産）	知っている	3区	金子容三（自民）	知っている
1区	黒石隆太（参政）	よく知らなかった	3区	末次精一（立憲）	知っている
2区	加藤竜祥（自民）	よく知らなかった	3区	井上翔一郎（維新）	無回答

* 無回答 = 期日までに回答自体がなかった

石木ダムアンケート実行委員会

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.3 賛成・反対の専門家を入れて公開で事業推進の是非を考える場が必要と思いますか？

【回答】 専門家を入れて考える場が必要 専門家の意見は必要ない

1区	西岡秀子（国民）	無回答	2区	山田勝彦（立憲）	必要
1区	下条博文（自民）	無回答	2区	横田朋大（維新）	無回答
1区	山田博司（維新）	無回答	2区	高木聡子（参政）	必要
1区	内田隆英（共産）	必要	3区	金子容三（自民）	必要ない
1区	黒石隆太（参政）	必要	3区	末次精一（立憲）	必要
2区	加藤竜祥（自民）	必要	3区	井上翔一郎（維新）	無回答

* 無回答 = 期日までに回答自体がなかった

石木ダムアンケート実行委員会

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.4 ダムの必要性を含めて、県は反対住民との話し合いを持つべきだと思いますか？

- 【回答】 必要性も含めて話し合いの場を持つべき
 そうした話し合いの場は必要ない

1区	西岡秀子（国民）	無回答	2区	山田勝彦（立憲）	持つべき
1区	下条博文（自民）	無回答	2区	横田朋大（維新）	無回答
1区	山田博司（維新）	無回答	2区	高木聡子（参政）	持つべき
1区	内田隆英（共産）	持つべき	3区	金子容三（自民）	持つべき
1区	黒石隆太（参政）	持つべき	3区	末次精一（立憲）	持つべき
2区	加藤竜祥（自民）	持つべき	3区	井上翔一郎（維新）	無回答

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.5 このまま行くと、ダムを完成させるには、現に居住する反対住民を強制排除する前代未聞の行政代執行が不可避となりますが、行政代執行についてどう思いますか？

【回答】 行政代執行は絶対避けるべき 行政代執行もやむを得ない

1区	西岡秀子（国民）	無回答	2区	山田勝彦（立憲）	絶対避けるべき
1区	下条博文（自民）	無回答	2区	横田朋大（維新）	無回答
1区	山田博司（維新）	無回答	2区	高木聡子（参政）	絶対避けるべき
1区	内田隆英（共産）	絶対避けるべき	3区	金子容三（自民）	やむを得ない
1区	黒石隆太（参政）	行政代執行もやむを得ない	3区	末次精一（立憲）	絶対避けるべき
2区	加藤竜祥（自民）	最終的にはやむを得ない	3区	井上翔一郎（維新）	無回答

*無回答=期日までに回答自体がなかった

石木ダムアンケート実行委員会

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.6 あなたは当選後、石木ダム事業についてどう対応しますか？

【回答】 **事業推進の立場で対応する**

事業はいったん中断して、できる限り多角的・客観的に再検討する

無駄な事業であり、時代にも合わない。直ちにやめる

1 区	西岡秀子（国民）	無回答	2 区	山田勝彦（立憲）	事業はいったん中断して、できる限り多角的・客観的に再検討
1 区	下条博文（自民）	無回答	2 区	横田朋大（維新）	無回答
1 区	山田博司（維新）	無回答	2 区	高木聡子（参政）	事業はいったん中断して、できる限り多角的・客観的に再検討
1 区	内田隆英（共産）	直ちにやめる	3 区	金子容三（自民）	事業推進の立場で対応する
1 区	黒石隆太（参政）	事業はいったん中断して、できる限り多角的・客観的に再検討	3 区	末次精一（立憲）	事業はいったん中断して、できる限り多角的・客観的に再検討
2 区	加藤竜祥（自民）	推進する	3 区	井上翔一郎（維新）	無回答

* 無回答 = 期日までに回答自体がなかった

石木ダムアンケート実行委員会

2024年衆議院議員選挙立候補者「石木ダムアンケート」

Q.7 ご意見、疑問な点などがあればお書きください。

* 無回答 = 期日までに回答自体がなかった 記述なし = 質問への回答がなかった

1区	西岡秀子（国民）	無回答	1区	下条博文（自民）	無回答
1区	山田博司（維新）	無回答	2区	横田朋大（維新）	無回答
3区	井上翔一朗（維新）	無回答	1区	黒石隆太（参政）	記述なし
2区	山田勝彦（立憲）	記述なし	2区	末次精一（立憲）	強制収用は断固反対
1区	内田隆英（共産）	佐世保市の現水道管の漏水対策をしっかりと行えば、石木ダムを建設する必要はない	2区	加藤竜祥（自民）	専門家を含めて、県と住民が対話する機会を持ち続けることが必要である。現時点でダムの必要性がどれだけ高いのかを地域住民だけでなく、便宜を受けるすべての住民に丁寧に説明すべき
3区	金子容三（自民）	行政代執行はあくまで最終手段であると考えます。事業は妥当という判断は既に出ているが、反対する住民との話し合いの場を設け説明を尽くすことが重要。その上で企業誘致の活性化等の経済的効果などを考え総合的に判断する必要がある。また、ダムの治水面、利水面での再検証については、すでに司法の判断が出ている中で必要性を議論する状況にはない。			

* 紙面の都合で順不同となっています。

石木ダムアンケート実行委員会